

地域情報化アドバイザープロフィール

ふりがな	きりはら みつひろ	
氏名	桐原 光洋	
所属・役職	元 熊本市 情報システム統括担当首席審議員 中小企業診断士事務所ナレッジケース 代表	
活動拠点	九州を中心に活動中	
略歴	<p>1981年 日産自動車株式会社に入社 電算企画部門海外生産システム担当</p> <p>1984年 株式会社富士通南九州システムエンジニアリングに転社</p> <p>1995年 株式会社富士通総研に出向 地域情報化コンサルティング担当</p> <p>2002年 中小企業診断士事務所ナレッジケースを開設（後に法人化）</p> <p>2009年 熊本市 CIO 補佐に就任 政令指定都市移行、基幹系システム最適化、番号制度対応等の行政システムプロジェクトおよび地域情報化プロジェクトに従事</p> <p>2016年 平成 28 年熊本地震発災時に情報システム部門長として、基幹系の復旧作業および全庁の復旧・復興業務の ICT による支援を実施</p> <p>2018年 熊本市を退職 中小企業診断士事務所を再開 現在に至る</p>	
地域情報化の専門分野・技術	<p>【防災】平成 28 年熊本地震時の ICT-BCP 実践の実体験を基に、ISO22301 に準拠して体系化した BCM（事業継続マネジメント）と、ITSCM（IT サービス継続マネジメント）の確立と運用の指導を行います。</p> <p>【スマートシティ（街づくり）】熊本県・熊本市・NTT 西日本の三者包括協定に基づく地域情報化プロジェクトの立ち上げ時からの経験を基に、地域情報化におけるクラウド・IoT の実装と利活用について助言を行います。</p> <p>【地域 IoT 人材の育成・活用】製造現場での生産管理システム開発運用経験や、最新の IoT・AI・DX（デジタルトランスフォーメーション）知識とノウハウを基に、地域 IoT を推進する人材の育成指導を行います。</p>	
自治体向けメッセージ	<p>大規模災害発生！ ICT 部門はその時に何をしなければならないか？そのために何を備えておかなければならないか？行政組織の事業継続のために、平常時の P-D-C-A マネジメントサイクルに加えて、非常時の O-O-D-A（監視-判断-決定-行動）ループの確立と運用の助言・指導を行います。</p>	
関連 URL	<p><a href="http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/top/local_support/121549.html">http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/top/local_support/121549.html</a></p> <p><a href="https://youtu.be/vSu19ePMm-g">https://youtu.be/vSu19ePMm-g</a></p>	

地域情報化 に関する実績	これまでの経験業務・研究活動
	<p><b>【ICT-BCP・BCMS 講演・研修実績】</b></p> <p>2016年4月 平成28年熊本地震発災  6月 日経 BP_Cloud_Days 九州 2016 緊急報告(VTR 出演)  10月 総務省・三菱総研 震災調査事業協力  12月 九州電波協力会(九州テレコム振興センター) 講演(熊本市)  12月 組込み産業地域交流プラザ 2016 講演・パネル(福岡市)</p> <p>2017年1月 総務省 Wi-Fi 整備・利活用推進会議 講演・パネル(東京都)  2月 APPLIC・富士通 震災調査事業協力  6月 日経 BP_Cloud_Days 九州 2017 総括報告(福岡市)  8月 プロジェクトマネジメント学会研究発表大会 基調講演(福岡市)  10月 福岡県防災 Wi-Fi 環境整備説明会 講演(福岡市)  10月 九州自治体情報システム協議会 講演・WS(熊本市)  11月 鹿児島県防災 Wi-Fi 環境整備説明会 講演(鹿児島市)  ※その他専門職団体や企業開催のセミナーに多数登壇</p> <p>2018年10月 APPLIC「ICT 利活用サミット in 熊本」パネリスト出講  2019年1月 四国総通局「防災とICT/IoT 利活用セミナーin 徳島」出講</p> <p><b>【ICT 関連資格】</b>  情報処理技術者試験 ITストラテジスト システムアナリスト 監査 特種  日本ディープラーニング協会 JDLA DeepLearning for GENERAL 2017  ITコーディネータ MCPC IoT システム技術検定 中級 IoT エキスパート</p>
	これまでに関与した地域情報化に関するプロジェクト
	<p>2012年2月 熊本県・熊本市・NTT 西日本の三者包括協定に基づく地域  ～2015年3月 情報化プロジェクト「スマートひかりタウン熊本」第1期  <a href="http://www.hikarikumamoto.jp/index.html">http://www.hikarikumamoto.jp/index.html</a>  ・住民参加型デジタルハザードマップ  ・市街地無料 Wi-Fi を活用したタウン情報提供アプリ 等</p> <p>2015年4月 「スマートひかりタウン熊本」第2期  ～2018年3月 ・GIS とモバイル機器を活用した観光地周遊ガイド  ・スマートメータ・LPWA を活用した水道・ガス検針 等</p> <p>2016年4月 避難所運営支援ネットワークポータルサイトの展開・運営  ～2016年9月 ・平成28年熊本地震に際し日本マイクロソフトから提供いただいたクラウド基盤とモバイル機器を基に、地元 NPO を始めとするボランティアの支援を得て短期間で展開</p> <p>2016年9月 仮設住宅居住被災者向け ICT ボランティア活動支援  ～現在 ・各支援企業提供の情報機器を活用した、被災者自治会・児童向け ICT 研修や各種情報提供サービスの実施支援</p>